

## 12 創造館だより

monthly  
report vol.8

伊那市創造館では、第4回目の逸品展として、幕末から明治期にかけて伊那谷を放浪した漂泊の俳人「井上井月」に関する資料を展示します。

井月は、自らの素性を明かすことがなかったため、いまだに謎の多い人物です。しかし、謎めいた人物像が興味をひき、その人気は衰えることはありません。

折しも井上井月顕彰会の活動の成果が結実した映画「ほかいびと」により、伊那の井月は、全国にその存在を知らしめることとなりました。

今回の展示では、創造館及び地域に残る貴重な資料から、人間井月の生き方、そして芭蕉へのあこがれと追求を通じて表現された句や書の魅力に迫ります。



屏風「幻住菴乃記」

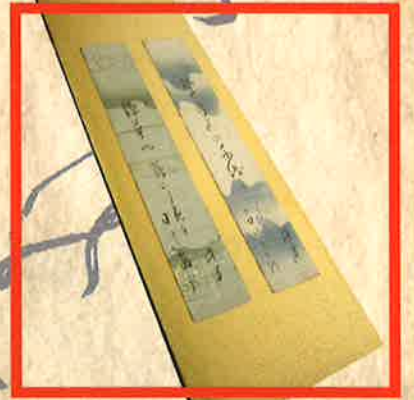
※創造館逸品展は、当館収蔵庫の2万点にも及ぶ資料の中から、秀逸な一品を選定し、上伊那図書館歴史コーナーで展示するものです。

主催 伊那市教育委員会  
協力 井上井月顕彰会

## 井月の情景

創造館逸品展 其之四

芭蕉へのあこがれと追求



短冊「深草や」「野気色の」



扇面「酒さめて」

平成23年11月27日(日)

～平成24年1月9日(月)

時間 午前10時～午後5時

会場 伊那市創造館1F

上伊那図書館歴史コーナー

休館日 毎週火曜/祝日の翌日(12月24日)

年末年始(12月27日～1月3日)

入場無料

創造館逸品展記念講演会

北村監督、

映画「ほかいびと」と

井月を語る。



平成23年12月23日（金・天皇誕生日）

13:30～15:00

伊那市創造館 3階 講堂

入場無料（予約等は必要ありません）

主催 伊那市教育委員会 後援 井上井月顕彰会

北村皆雄（きたむら みなお）

1942年長野県伊那市美篤生まれ。

伊那北高校、早稲田大学第一文学部演劇専修卒

映画監督「ほかいびと～伊那の井月～」

映像制作会社：ヴィジュアルフォークロア代表。早稲田大学琉球・  
沖縄研究所招聘研究員、京都学園大学講師、映像人類学者。

映画・TVのドキュメンタリー番組のディレクター、プロデューサーとしてヒマラヤの探検、インド、ネパール、チベット、中国、韓国、沖縄、さらに海の民など、アジアの人々の生活、宗教、祭祀を記録し、映像人類学、映像民俗学の分野を開拓している。

日本の宗教、文化、民俗、自然にかかわる番組を多く作っている。

【映画作品】『カベルの馬』・『アカマタの歌』・『見世物小屋』・『修験・羽黒山秋の峰』・『精霊の山ハヤマ』

【映像人類学シリーズ】『イザイホー』・『花祭り』・『諏訪の御柱』・『原インドの世界』ほか。

【TV作品】『チベット大河紀行』（NHKスペシャル）・『ヒマラヤ 時空の花園』（TV朝日）・『チョモランマの落』（TV朝日40周年記念）・『日本の名峰』・『築地市場大百科』（2007放送文化基金本賞）・『空海―至宝と人生3部作』（以上NHK）

【著作】『つな引きのお祭り』（福音館）・『チベット生と死の文化』（共著／東京美術）・『原インドの世界』（東京美術）・『見世物小屋の文化誌』（新宿書房）・『千年の修験』（新宿書房）・国語教科書『雪の中のつな引き』（国語三下おおぞら 光村図書 2000～2002）・国語教科書『つな引きの祭り』（新しい国語下 東京書籍 2000～）



映画「ほかいびと～伊那の井月～」より

4年の歳月をかけて制作された映画「ほかいびと～伊那の井月～」が、この秋ついに公開されました。漂泊の俳人として、芥川龍之介や種田山頭火ら昭和の文人たちに注目されてきた井月が、今ふたたび評価されようとしています。創造館では映画の公開と逸品展を記念し、「ほかいびと」の北村皆雄監督をお迎えしての講演会を開催します。メイキング映像等をまじえての映画制作秘話、井月の人となり、俳句の魅力などを、たっぷりと語っていただきます。

創造館マスコットキャラクター



伊那市創造館 INA-CITY SOUZOU-KAN

〒396-0025 伊那市荒井 3520 番地

Tel:72-6220 Fax:74-6829

Mail:szk@inacity.jp

※ お車でのお越しの方は、「いなっせ駐車場」をご利用ください。

12月の休館日

6日・13日・20日

24日・27日・28日

29日・30日・31日